

平成29年度特別セミナー

CPDS 7 ユニット (形態コード 101)

※ユニット申請は、主催者が行います。

●受講料 (テキスト代込)

技士会員 / 5,000 円

一般 / 22,000 円

(学習履歴登録手数料は別途)



《内容》 講師による一方的な講義ではなく、6人程度のグループに分かれて行う演習スタイルです。
全ての施工管理技術者を対象とした内容です。

《受講者の声》

- ・ 普段接することの少ない同業他社の方と情報交換や意見交換ができて勉強になった。
- ・ 一方的な講義でないので、時間が経つのが早く感じられた。
といった高い満足度をいただいております。

「リスクアセスメント、ヒューマンエラー防止」

- なぜ事故がなくなるのか～タンクモデルで自社課題を知る
- 効果的なリスクアセスメント
- 化学物質リスクアセスメントの手法
- ヒューマンエラーのメカニズム
- ヒューマンエラーのテスト
- ヒューマンエラーを起こす人と起こさない人の違い
- ヒューマンエラー対策

建設会社にとって労働災害の撲滅は、最大の経営課題です。

「ヒューマンエラーに基づくうっかり災害」「リスクマネジメントの形骸化」「安全に配慮しすぎると原価・工程に影響するという雰囲気がある」等の現状に対して、本講座ではヒューマンエラー撲滅手法を実習を交えて体得し、会社の安全レベル向上を図ります。

《講師》



降旗 達生 氏
ハタコンサルタント(株)代表

大阪大学工学部土木学科卒
技術士 (総合技術監理・建設部門)、APEC エンジニア (CIVIL, STRUCTURE)、品質マネジメントシステム主任審査員、環境マネジメントシステム審査員、労働安全コンサルタントほか
国土交通省「地域建設産業生産性向上ベストプラクティス等研究会」、「キャリアパスモデル見える化検討会」、「建設業イメージアップ戦略実践プロジェクトチーム」委員。オンライン講座「建設業生産性向上教室」講師

開催日 9月22日(金) 9:30~17:00

会場 栃木県建設産業会館3階大会議室

お申込は JCM のホームページから
<http://www.ejcm.or.jp/>



お問合せ先: (一社)全国土木施工管理技士会連合会 セミナー事務局 03(3262)7425